

# 令和7年度 佐倉市地域包括支援センター 事業評価結果

資料1-2  
 令和7年度 第3回  
 佐倉市高齢者福祉・  
 介護計画推進懇話会  
 (令和7年12月18日)

## 1.地域包括ケアシステムの構築・推進

No.	取組内容	趣旨・考え方	記述する内容 (別紙参照)	時点	志津北 部	志津南 部	臼井・千 代田	佐倉	南部
1	人口動態、市町村が行う介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査の結果等の量的データによって、地域の高齢者に係る現状や将来の状況等を把握しているか	センター業務を実施する前提となる地域アセスメントを行い、担当圏域の現状および将来像やニーズ等を把握しているかを評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
2	介護保険事業計画、老人福祉計画、地域福祉計画等から、地域の高齢者に係る課題等を把握しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
3	センターが行う実態調査によって、担当圏域の現状やニーズを把握しているか		調査内容と把握した現状やニーズについて記載	評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
4	相談内容や地域ケア会議等の内容を分析し、担当圏域の地域課題を把握しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
平均個数・○の個数				4.0	4	4	4	4	4
平均得点率・得点率				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 2.組織・運営体制

5	市町村が定めるセンターの事業の実施方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
6	当該年度のセンターの事業計画に、前年度の事業評価における課題への適切な対応策を含めているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
7	市町村の実施方針や担当圏域の地域課題等を踏まえ、センターの事業計画に重点目標を設定しているか		重点目標を記載	評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
8	センターの事業計画の重点目標に基づいて達成状況を分析し、必要な業務改善を行っているか			評価実施年の4月末時点の状況	×	×	×	×	×

# 令和7年度 佐倉市地域包括支援センター 事業評価結果

No.	取組内容	趣旨・考え方	記述する内容 (別紙参照)	時点	志津北部	志津南部	臼井・千代田	佐倉	南部	
9	センター長等の責任者の役割を文書で明確に示し、職員に周知しているか	センター機能を効果的に発揮できるように、センター長等を中心として、センターの業務量の最適化を図りながら、個々の職員の専門性を踏まえたチームアプローチができているかを評価	取組内容について記載	評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
10	センターの事業計画を共有する会議等の機会を設け、これに基づく職員個々の取組内容を確認しているか			前年度実績	○	○	○	○	○	
11	センターの業務量を把握したうえで、業務の最適化を図るための対応を行なっているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
12	特定の職員に業務が偏らず、チームアプローチを推進するために業務分担のルールや仕組みづくりを行なっているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
13	☆センター業務にICTを活用するなど、センターの業務効率化に取り組んでいるか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
14	センターの人材確保や定着を進めるための取組を行っているか	センター職員の人材確保、定着、育成のために、研修やメンタルヘルス対策を行う体制を整え、対応しているかを評価する。	取組内容について記載	評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
15	センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場で研修を実施しているか			前年度実績	○	○	○	○	○	
16	センターに在籍する全ての職員が、計画的に職場での仕事を離れて研修(Off-JT)に参加できるようにしているか			前年度実績	○	○	○	○	○	
17	センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか			前年度実績	○	○	×	○	○	
18	個人情報保護に関する市町村の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル(個人情報保護方針)を整備しているか	市町村が示している個人情報の取扱方針や苦情対応方針に従い、個人情報の取り扱いに留意する体制を整備するとともに、必要に応じて苦情やカスタマー・ハラスメント等に対応できる体制を構築して、実践できているかを評価する。	取組内容について記載	評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
19	個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
20	市町村の方針に沿って、個人情報漏えいとセンターが受けた苦情に対して、対処および市町村への報告(共有)の体制を構築しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
21	センターへの苦情内容をもとに業務を改善しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
				平均個数・○の個数	15.8	16	16	15	16	16
				平均得点率・得点率	92.9%	94.1%	94.1%	88.2%	94.1%	94.1%

# 令和7年度 佐倉市地域包括支援センター 事業評価結果

No.	取組内容	趣旨・考え方	記述する内容 (別紙参照)	時点	志津北 部	志津南 部	臼井・千 代田	佐倉	南部
<b>3. 総合相談支援事業</b>									
22	地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員、連絡先、特性等に関する情報をマップまたはリストで管理しているか	すべてのセンター業務の基盤であり、ニーズ発見や支援機能等を果たす地域包括支援ネットワークを構築できているかを評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
23	気になる高齢者等に関して、関係機関、民生委員、地域住民から連絡が寄せられるネットワーク体制を構築しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
24	相談経路を分析して、高齢者等への支援に必要な新たな支援機関等と連携しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
25	相談事例の分類方法に沿って、1年間の相談件数等を市町村に報告しているか		総合相談の実績を市町村と共有し、市町村と協働しながら総合相談を実践できているかを評価する。	相談内容の傾向について記載	前年度実績	○	○	○	○
26	相談事例の終結条件を、市町村と共有しているか	支援を要請した具体的な事例や連携した課などを記載		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
27	相談事例の解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村から後方支援を得ているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
28	相談内容を分析して、対応ルールの作成や研修の開催等を行い、職員の実践力の向上に活かしているか			前年度実績	○	○	×	○	○
29	夜間・早朝の窓口または平日以外の窓口(連絡先)を設置して住民に周知し、家族介護者等が相談しやすい環境を整えているか	家族介護者が相談しやすい環境を整備し、早期に課題を発見し、必要な支援につなげることができるかを評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
30	支援が必要な家族介護者を早期に発見するための取組を行っているか。			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
31	家族介護者に対するアセスメントを行い、状態やニーズに応じて適切な社会資源に関する情報を提供しているか		家族介護者へ情報提供している内容や例を記載	前年度実績	○	○	○	○	○
32	家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめているか			前年度実績	○	○	○	○	○
33	☆家族介護者に対する予防的な取組を行なっているか			前年度実績	○	○	○	○	○

# 令和7年度 佐倉市地域包括支援センター 事業評価結果

No.	取組内容	趣旨・考え方	記述する内容 (別紙参照)	時点	志津北部	志津南部	臼井・千代田	佐倉	南部
34	相談者とともに複合的課題を整理してニーズを明確にしているか	ニーズ把握や相談内容の整理等を行った後、記録に残すのみではなく、複合的な課題を持つ世帯の特徴を把握し、相談体制の強化や整備につなげることができるかを評価する。	どういう家庭が多いか、どのような形で支援しているか記載	前年度実績	○	○	○	○	○
35	ニーズに応じて適切な社会資源につなげ、必要に応じてつなげた社会資源と協働しているか			前年度実績	○	○	○	○	○
36	相談内容を整理して、複合的な課題を持つ世帯数・人数・内容等の実態を把握しているか			前年度実績	○	○	○	○	○
37	相談内容を分析して、複合的な課題を持つ世帯の相談対応の改善に活かしているか			前年度実績	○	○	×	○	○
38	指定居宅介護支援事業者等に総合相談支援事業の一部委託を実施していますか			評価実施年の4月末時点の状況	×	×	×	×	×
39	☆市町村が「1年間の相談件数」を指標として採用していますか。	総合相談の対応状況を評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
ー	総合相談支援事業を行うにあたり、負担を感じることにについて3つまで回答してください。 ※「21.」を選択する場合は1つだけ選択。  ※○×の評価ではないため、76の評価項目外とする。		負担となっている主な内容について記載	評価実施年の4月末時点の状況	14.地域ケア会議の開催	15.社会資源の開発	4.利用者家族等との関係構築	3.利用者との関係構築	6.利用者の意思決定支援
					15.社会資源の開発	17.個々の相談記録の作成	6.利用者の意思決定支援	4.利用者家族等との関係構築	7.利用者や家族等からの連絡や要望への対応
					17.個々の相談記録の作成	19.事務作業	14.地域ケア会議の開催	6.利用者の意思決定支援	14.地域ケア会議の開催
			平均個数・○の個数	16.6	17	17	15	17	17
			平均得点率・得点率	92.2%	94.4%	94.4%	83.3%	94.4%	94.4%

# 令和7年度 佐倉市地域包括支援センター 事業評価結果

No.	取組内容	趣旨・考え方	記述する内容 (別紙参照)	時点	志津北 部	志津南 部	臼井・千 代田	佐倉	南部
-----	------	--------	------------------	----	----------	----------	------------	----	----

## 4. 権利擁護事業

40	市町村から共有されている成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準を確認しているか	高齢者による成年後見制度の適切な活用支援、消費者被害の予防・対応、高齢者虐待の予防・対応等といった権利擁護ができていないかを評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	×	
41	消費者被害に関する情報を、民生委員、介護支援専門員、ホームヘルパー等へ提供しているか			前年度実績	○	○	○	○	○	
42	消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、適切に対応しているか		消費生活センターや警察等との連携内容について記載	前年度実績	○	○	○	○	○	
43	高齢者虐待事例および高齢者虐待が疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有しているか		高齢者虐待の防止や早期発見のための住民への啓発活動について記載	評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
44	センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論、報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか			前年度実績	○	○	○	○	○	
45	☆センターに在籍するすべての職員が高齢者等の権利擁護に関する研修を受講しているか			前年度実績	○	○	○	○	○	
46	☆ * アウトプット指標 * 権利擁護に関する相談件数	権利擁護に関する総合相談の対応状況を評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○	
				平均個数・○の個数	6.8	7	7	7	7	6
				平均得点率・得点率	97.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	85.7%

## 5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

47	担当圏域における居宅介護支援事業所のデータ(事業所ごとの主任介護支援専門員、介護支援専門員の人数等)を把握しているか	介護支援専門員への個別ケアマネジメント支援と環境整備を適切に行うことができているかを評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
48	介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類・件数を把握した上で、研修会、事例検討会、地域ケア会議等を開催しているか		具体的な事例について記載	前年度実績	○	○	○	○	○
49	担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者(例:医療機関や地域における様々な社会資源など)との意見交換の場を設けているか		意見交換した機関や関係者等について記載	前年度実績	○	○	○	○	○

# 令和7年度 佐倉市地域包括支援センター 事業評価結果

No.	取組内容	趣旨・考え方	記述する内容 (別紙参照)	時点	志津北 部	志津南 部	臼井・千 代田	佐倉	南部
50	介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか			前年度実績	○	○	○	○	○
51	介護支援専門員を対象にした研修会や事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に指定居宅介護支援事業所に示しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
52	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する新規の介護予防サービス計画を確認しているか	指定介護予防支援事業者の指定を受けた圏域内の居宅介護支援事業所が作成する介護予防サービス計画について、センターと協議して市町村が定めた検証方法に沿って、適切に検証を行っているかを評価する。		前年度実績	○	○	○	○	○
53	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する更新の介護予防サービス計画を確認しているか			前年度実績	○	○	○	○	○
54	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成した介護予防サービス計画を抽出し、その検証をしているか			前年度実績	○	○	○	○	○
55	圏域内の居宅介護支援事業所が作成した介護予防サービス計画の検証に関して、検証を行う時期を具体的に定めていますか。			前年度実績	○	○	○	○	○
56	市町村が「介護支援専門員からの相談受付件数」を指標として採用していますか。			前年度実績	○	○	○	○	○
				平均個数・○の個数	10.0	10	10	10	10
			平均得点率・得点率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 6. 地域ケア会議

57	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員、会議参加者、地域の関係機関に対して周知しているか	個別ケース検討による高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援やネットワーク構築を行えるように、地域ケア会議を活用できているかを評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
58	センター主催の地域ケア会議において、多職種等と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか		連携した職種や検討を行った具体例を記載	評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
59	市町村が共有した地域ケア会議における個人情報の取扱方針に基づき、センターが主催する地域ケア会議で適切に対応しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
60	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築・実行しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○

# 令和7年度 佐倉市地域包括支援センター 事業評価結果

No.	取組内容	趣旨・考え方	記述する内容 (別紙参照)	時点	志津北 部	志津南 部	臼井・千 代田	佐倉	南部
61	センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有しているか			前年度実績	○	○	○	○	○
62	センター主催の地域ケア会議(地域ケア個別会議)において、地域課題の可能性のある課題を抽出しているか	地域ケア会議で把握した地域課題に対して、適切に対応することができるかを評価する。		前年度実績	○	○	○	○	○
63	センター主催の地域ケア会議(地域ケア推進会議)において、地域課題や自立促進要因について共有し、その後の対応を検討しているか			前年度実績	○	○	○	○	○
64	センター主催の地域ケア会議(地域ケア推進会議)において把握した地域課題や対応等を、市町村に報告しているか		抽出した地域課題や対応等について記載	前年度実績	○	○	○	○	○
65	地域課題の整理・分析・対応等を行なうために、市町村レベルの地域ケア会議(地域ケア推進会議)等に参加または資料提出しているか			前年度実績	○	○	○	○	○
				平均個数・○の個数	9.0	9	9	9	9
				平均得点率・得点率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援

66	自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関して、市町村から示された基本方針を、センター職員及び介護支援専門員に周知しているか	市町村の方針に基づき、センター職員や介護支援専門員が介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を適切に実施しているかを評価する。		評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
67	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけているか		社会資源の例、内容について記載	評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
68	利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
69	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録および進行管理を行っているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
70	市町村から示された介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定の公平性・中立性確保のための指針を遵守しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
				平均個数・○の個数	5.0	5	5	5	5
				平均得点率・得点率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

# 令和7年度 佐倉市地域包括支援センター 事業評価結果

No.	取組内容	趣旨・考え方	記述する内容 (別紙参照)	時点	志津北 部	志津南 部	臼井・千 代田	佐倉	南部
-----	------	--------	------------------	----	----------	----------	------------	----	----

## 8. 包括的支援事業(社会保障充実分)

71	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対して、相談を行っているか	包括的支援事業(社会保障充実分)の委託の有無にかかわらず、それぞれの事業におけるセンターの役割に対して、適切に事業推進することができているかどうかを評価する。		前年度実績	○	○	○	○	○
72	生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーターおよび協議体とともに、地域における高齢者のニーズや社会資源について協議を行っているか			前年度実績	○	○	○	○	○
73	認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員またはチームオレンジコーディネーターと、支援対象者に関する情報共有を図っているか		認知症地域支援推進員やチームオレンジの活動内容について記載	前年度実績	○	○	○	○	○
74	包括的支援事業の充実のために、医療関係者と合同の事例検討会や勉強会に参加しているか			前年度実績	○	○	○	○	○
75	☆生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーターや協議体と協働して地域活動を促進しているか		地域活動を促進した事例等について記載	前年度実績	○	○	○	○	○
平均個数・○の個数				5.0	5	5	5	5	5
平均得点率・得点率				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 9. その他(センターにおける取組等)

76	感染症や自然災害の発生時において地域包括支援センターの事業継続や早期再開が可能となるように、BCPを策定しているか			評価実施年の4月末時点の状況	○	○	○	○	○
平均個数・○の個数				1.0	1	1	1	1	1
平均得点率・得点率				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

全体の平均個数・○の個数	73.2	74	74	71	74	73
全体の平均得点率・得点率	96.3%	97.4%	97.4%	93.4%	97.4%	96.1%